



# 夢の本棚

発行所：松居直コレクション  
プロジェクト  
代 表：金戸 美紀子  
事務局：石川県小松市  
小馬出町10-3  
空とこども絵本館  
☎ 0761-23-0033  
bookrin@city.komatsu.lg.jp

【活動方針】①絵本の楽しさを伝える〈親子読書の奨励〉②絵本の歴史を学び、進むべき方向を考える〈絵本文化の研究〉  
③市が所有する知的財産として、次世代に正しく伝える〈絵本文化の継承〉

10ヶ月のまだ1歳に  
ならない子と2・3歳の子  
どもに「読み聞かせ」をする  
違いはありますか？



◆大いにあります。それで「ブックスタート」という運動をやっているんです。これは4ヶ月とか6ヶ月、9ヶ月の赤ちゃんとお母さんに絵本を聞かせようという運動です。

◆その時にお母さんが絵本を開けてみると絵が見えますでしょ。そうすると、子どもは何となくそこに反応するんです。読んでやっても構いませんけれども、子どもが喜べば、◆お母さんがそこで声を掛ければいいんですよ。「あ、これはりんごだよ」とか言って。分かってもらえなくてもいいんです。お母さんが声を掛けてくれるのが、子どもは嬉しいわけですから。それが何となくおもしろ

## 絵本講座「わがものの歩み①」 講演会終了後のQ&Aより①

な果物が描いてあると、手出ししたりするんですね。舌を出したりするんです。

◆そうすると、4ヶ月の子どもの手を出したりすると、お母さん、大喜びされるんですね。絵本が分かるんだ、と。これが大切なんです。お母さんが幸せを感じないと、子どもは幸せになれませんですよ。

◆で、お母さんは、4ヶ月の子どもの手を出したりすることによって、自分の子どものかかか感性があるかみたいにお思われるし、わが子は天才だと思えますからね。そういう時は、お母さんの喜びと子どもの喜びとは、そこで一つになりますよ。

◆また、子どもは開ければ絵が出てくるんですから、本を開けるとかいう運動です。体を動かさなければ言葉も出

### "ブックスタート"ってなあに…?

★1992年、「Share books with your baby!」のキャッチフレーズとともに、イギリスで始まったブックスタート。絵本を読む(read books)のではなく、赤ちゃんとお母さんで絵本を開く楽しいひとときを分かち合う(share books)ことを目的としています★日本では2000年、子ども読書年推進会議の中にブックスタート室が設置され、2001年、ブックスタート支援センターが発足。東京都杉並区での試験実施を経て、12市町村で本格的な活動が始まりました。2002年には、東京都からNPO法人として認証され、2004年には名称を「NPOブックスタート」へと変更。松居直氏が会長を務め、現在に至っている★「0歳児健診」を主な会場に、図書館員、保健師、行政職員、住民ボランティアなどが活動に携わりブックスタート・パック(絵本や子育てに関する情報などが入ったもの)を手渡している。

◆たとえば、お父さんが「おいしそうだね」っておっしゃると、それでいいですよ。子どもの耳に「おいしい」というのが、ぴーんと来るといいですよ。そういうふうにして、子どもは言葉を獲得していくわけですから。

◆それを絵本でやっても構いませんけれど、小さい赤ん坊に読んで

やるにふさわしいテキストで書いてある本が、この頃かなり沢山あります。日本の赤ちゃん向けの本というのは、相当評価されていますから、まさに絵本館で選ぶようになって、そして子どもと一緒に見て、子どもと一緒に楽しんで、お互いにこう、お父さん、お母さんが読んでいたら子どもがそれを実似をするとかですね。

◆ちゃんとした返事じゃありませんけど、「あー」とか「うー」とか言いますから、そういう人間関係を作っていたら、本というものが自分の生活の中にある

という家庭の状況を作っていたら、言葉大好きになって、本大好きにならないければ読書力は育たない。本というものがあつたり前だというふうになった時に、子どもの中に本というのが定着していくんですね。

◆あんまり難しくお考えにならないで、意外に分かってますからね、子どもってのは、10ヶ月ついたら、相当なものでもありません。

